月　日 名前　　／100点

【答え】

【小3】国語 文章問題　説明文 3

つぎの文章を読んで、後の問題に答えましょう。

つみ木を高くつみ上げようとして、とちゅうでくずれてしまったことはありませんか。じつは、くずれにくいつみ方には、いくつかのこつがあります。

一つ目のこつは、下に大きなつみ木をおくことです。下が大きいと、上にのせたつみ木をしっかりささえることができます。反対に、小さなつみ木の上に大きなつみ木をのせると、少しゆれただけで、かたむいてしまいます。

二つ目のこつは、おもいつみ木を下にすることです。上がおもくて下がかるいと、全体がぐらぐらして、たおれやすくなります。おもいものが下にあると、どっしりとおちつくのです。

三つ目のこつは、まん中をそろえることです。つみ木が左や右にずれていると、ずれた方へ引っぱられるように、かたむいていきます。一つずつ、まん中がまっすぐ上にならぶように気をつけてつむと、ぐんと高くまでつみ上げられます。

このこつは、つみ木だけのものではありません。お店のたなに、おもい品物が下に、かるい品物が上にならべてあるのを見たことがあるでしょう。家や大きなたて物も、同じように、下がどっしりするように作られています。くずれにくい形には、どこでも同じちえが使われているのです。

（この問題のための書き下ろし）

問一　一つ目のこつは何ですか。本文から十五字までで書きぬきましょう。

下	に	大	き	な	つ	み	木	を	お	く	こ	と							

問二　上がおもくて下がかるいと、どうなりますか。いちばんあうものを、ア～ウから一つえらびましょう。

ア　どっしりとおちつく。
イ　全体がぐらぐらして、たおれやすくなる。
ウ　まん中がまっすぐ上にならぶ。

イ

問三　三つ目のこつで、気をつけることは何ですか。「～ように気をつけてつむ」につづくように、本文から十五字までで書きぬきましょう。

ま	ん	中	が	ま	っ	す	ぐ	上	に	な	ら	ぶ							

問四　筆者が、お店のたなや家の話をしたのはなぜですか。三十五字までで書きましょう。

く	ず	れ	に	く	い	形	の	ち	え	が	、	つ	み	木	の	ほ	か	で	も
使	わ	れ	て	い	る	と	つ	た	え	る	た	め	。						

【小3】国語 文章問題　説明文 3　答えと解説

問一（二十五点）　答え：下に大きなつみ木をおくこと

解説：二つ目のまとまりのはじめの文から。

問二（二十五点）　答え：イ

解説：三つ目のまとまりから。アは、おもいものが下にあるときのこと。

問三（二十五点）　答え：まん中がまっすぐ上にならぶ

解説：四つ目のまとまりの「まん中がまっすぐ上にならぶように気をつけてつむと」から。

問四（二十五点）　答えの例：くずれにくい形のちえが、つみ木のほかでも使われているとつたえるため。

解説：五つ目のまとまりの「このこつは、つみ木だけのものではありません」「どこでも同じちえが使われているのです」から。

採点のポイント：① くずれにくい形のちえ（下をどっしりさせる）　② つみ木のほかでも使われている（二つそろって満点、一つなら半分）